

郷土を語り
人々の輪が広がる

東京奈良県人会レター

※脚注

編集発行所：一般社団法人 東京奈良県人会 発行人：榎本 俊洋（2017年冬号）

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-3 奈良県東京事務所内 電話 03-5210-2838 HP:<http://tkynarakenjinkai.jimdo.com/>

TOKYO NARA HUMAN NETWORK NEWS NO. 41

●● 若手の会 第19回例会 ●●

映画「大和川慕情」鑑賞会

第19回例会は平成29年8月25日（金）午後7時から東京都中央区の奈良まほろば館で開かれた。約30人が集まり、大和高田市を舞台にした映画「大和川慕情」を鑑賞した。

物語は、大和川の写真を撮り続ける祖父の影響を受けてカメラマンになった主人公と、その家族の絆を描いたヒューマンドラマだ。昭和の雰囲気が息づく商店街や大衆演芸場、銭湯などが映画の背景として登場する。

また、大和高田市観光大使の上田泰史さんが同市の魅力を紹介した。

会場の奈良まほろば館では同市市制70周年記念「大和高田市今昔写真展」が開催中で今昔計52点の写真が展示された。訪れた人は「懐かしい」「この場所知ってる」「子どものころ、ここで遊んだ」などの声が上がった。



大和高田市の魅力を紹介する上田泰史さん

●● 文化交流会 ●●

映画『大佛さまと子供たち』上映

平成29年度文化交流会が9月14日（木）午後7時、東京都千代田区の全国都道府県会館で開催された。昭和27年に制作された映画「大佛さまと子供たち」（清水宏監督）の上映会と懇親会に会員約60人が集まり交流を深めた。

冒頭、榎本俊洋会長は「戦後すぐの奈良公園の様子が見られる貴重な映像なので現在と比べて楽しんでください」とあいさつ。続いて奈良市職員による同市観光施策などを説明するミニ講座が開かれた。

映画は、戦後復興期に奈良で幼い戦争孤児たちが東大寺など市内の社寺で観光案内をしながらたくましく生きていく姿を描いている。映画を観た参加者からは「戦後の奈良を思い出した」、「雑草でおおわれている奈良公園に驚いた」などの声が聞かれた。

その後の懇親会は同館地下の中華料理店に場所を移し、映画の感想や地元の話、互いの近況を語り合いながら親睦を深めた。



会員にあいさつする榎本俊洋会長

※脚注：今回から総会にてご案内しましたように、従来の年二回発行の「東京奈良県人会だより」改め「東京奈良県人会レター」として、年三回発行し、ホームページとあわせてより身近なコンテンツに変更してまいります。また、企業広告なども募集してまいりますので、ご希望の方は県人会事務局までご連絡ください。

●● 蓼科研修会 ●●

役員の研修と親睦を兼ねた研修会が平成29年9月23日(土)と24日(日)の両日、長野県茅野市にある榎本俊洋会長が経営するJESCOホールディングス(東京都新宿区)のJESCO蓼科温泉・滝の湯川研修センターで開かれた。役員やその家族ら14人が参加した。

一行は残暑の厳しい東京から避暑地の信州・蓼科高原に参集。研修では当会理事で弁護士の松本昌之さんが「弁護士の活用方法」と題し講演。弁護士の日常業務内容を紹介しつつ、民事事件や刑事事件に関わった際の対処方法などを具体的に説明した。続いて植嶋平治副会長が「これからの奈良県人会について」をテーマにワークショップを開催。今回は東京奈良県人会会員を増やす方法が話し合わせ、会員特典などについて様々なアイデアが出された。

研修会は榎本会長の呼びかけで初めての試みだったが参加者は皆大満足だった様子。少し遅めの楽しい夏の思い出となった。



これからの県人会について話し合われたワークショップ

●● 若手の会 第20回例会 ●●

俳句を作ろう！

第20回例会は平成29年10月27日(金)午後7時、東京都中央区の奈良まほろば館で開かれた。今回は「柿」をテーマに句会を開催。約60人の参加者は思い思いに投句した。他に季節の季語を入れて作る「当季雑詠^{とうきざつえい}」も行われ、古里を思う秋の句などが詠まれた。

始めに講師として招いた俳人の水内慶太氏が俳句の作り方講座を開催。その後、参加者が奈良の風景や家族との思い出などを詠んだ計40点の句を選評した。最後に水内氏は特選1句、秀逸3句、並選5句をそれぞれ選び、講評した。

特選には「大和路や 柿の暖簾の 軒飾り」が選ばれた。入賞者には景品として五條市産の柿や「柿の葉寿司たなか」(五條市)の柿の葉寿司が贈られた。

水内氏は「奈良は材料の宝庫。これからもたくさんの句を作ってほしい」と話した。



俳句の作り方を講義する水内慶太氏

… ふるさと奈良の集い …

県産食材に舌鼓

首都圏在住の県出身者やゆかりの人たちが交流する「平成29年度ふるさと奈良の集い」(主催・県、東京奈良県人会)が平成29年11月8日(金)午後6時半から、東京都品川区の東京マリオットホテルで開催された。県人会会員を中心に県選出国會議員や県會議員、各首長らが参加、約260人が集まった。

冒頭、荒井正吾知事はリニア中央新幹線や平城宮跡の整備、来年迎える興福寺中金堂の落慶行事など県内の動きを報告。「奈良の食材をふんだんに使った料理を食べながら交流を深めてほしい」とあいさつした。続いて榎本俊洋東京奈良県人会会長は「昨年より参加者が大幅に増えてうれしい。より多くの仲間を作ってもらい有意義な時間にしてほしい」と笑顔で話した。

振舞われた食事は、大和野菜や大和牛、大和肉鶏などを使ったフレンチをはじめ、柿や大和茶を活かしたデザートなど県産食材がふんだんに使われた。参加者は地酒と共にアレンジされた古里の味に舌鼓を打った。

途中、川上村産の吉野スギを用いて製作されたバイオリンを宇陀市出身のヴァイオリニスト内田果樹さんが演奏し会場を盛り上げた。



開会のあいさつに立つ荒井正吾知事

… 若手の会 大忘年会 (第21回例会) …

恒例の大忘年会

若手の会大忘年会(第21回例会)が県人会参与会メンバーをお招きし平成29年12月1日(金)午後7時から東京都千代田区大手町のパソナグループ本部「JOB HUB SQUARE」で開催。会員をはじめ県人会会員ら約70人が参加した。

冒頭、榎本俊洋会長は「県人会は若手の会に支えられている。今後も若い力で県人会を盛り上げてほしい」とあいさつ。続いて奈良まほろば館の小川友文さんが奈良の冬の観光情報を紹介した。奈良市出身で会場を提供したパソナグループの中尾慎太郎常務執行役員が乾杯の音頭を取り、スタートした。

会員らは名刺を交換しながら互いの近況や古里の話題に盛り上がった。途中、奈良新聞社東京支社の矢部創記者による「今年の奈良県10大ニュース」の発表や、豪華景品が当たるクジ引き大会、初参加者の自己紹介が行われた。最後に「県民の歌」を全員で合唱し閉会した。

参加者には奈良県産のカブやサトイモなどの野菜セットが土産として配られ、参加者は嬉しそうに持ち帰った。2次会は日本橋にある奈良食材の居酒屋「あをによし」に場所を移し、夜が更けるのも忘れて杯を交わした。



藤本和大代表(右)の司会進行で盛り上がりを見せた



「県民の歌」を合唱



お土産で配られた奈良の野菜セット

●● 2018年 奈良まほろば館の催し 1月～3月 ●●

■ 東大寺の修二会（お水取り）1月10日（水）～1月24日（水）

東大寺二月堂の修二会は、天平勝宝4年（752）、東大寺開山良弁僧正の高弟、実忠和尚により創始された。以降、「不退の行法」として、平成30年（2018）には1267回を数える。正式名称は「十一面悔過」と言い、われわれが日常に犯しているさまざまな過ちを、二月堂のご本尊である十一面観世音菩薩の宝前で懺悔することを意味する。「奈良に春を告げる行事」として親しまれる東大寺の修二会（お水取り）の魅力写真やパネルで紹介する。

■ 薬師寺×ときのもり×奈良まほろば館～食文化発祥の地 奈良～1月25日（木）～2月6日（火）

奈良には、牛乳・乳製品、^{ひしお}醬、砂糖、豆腐・湯葉、奈良漬、そうめん、まんじゅう、清酒など、奈良が発祥の地とされている食材がたくさんある。まさに奈良は「食文化発祥の地」といえる。「奈良の食文化」の紹介と、昨年復興した薬師寺の伽藍の一つで僧侶が齋食をするための建物「食堂」の紹介などを、薬師寺と東京都港区にある奈良の食の情報発信拠点「ときのもり」との三者のコラボイベント。

■ 「行くナラ、見るナラ、食べるナラ」～奈良県の中南和地域をめぐる旅～ 2月8日（木）～2月20日（火）

奈良県中南和地域は古い歴史と豊かな自然があふれる。飛鳥、磯城、吉野、葛城、山辺、宇陀の各地域の史跡や社寺、町並み、体験、ハイキング、地酒、伝統芸能などをテーマ別に紹介。北部地域とは一味違う「中南和」の魅力が一堂に集まる。

■ 大和地蔵十福霊場巡り 2月22日（木）～3月6日（火）

奈良県内十カ寺の地蔵尊を巡拝することで福德が授かる「大和地蔵十福」。地蔵十福とは、地蔵本願経や延命地蔵経で説かれており、十カ寺の地蔵尊を巡拝・満願すれば、女人泰産（健康で聡明な子供の安産が叶う）、身根具足（健全な心と身体を授かる）など、十の福が授かるという。「大和地蔵十福」十カ寺をパネルで紹介する。

■ 金峯山寺紹介展（仮称）3月8日（木）～3月20日（火）

金峯山寺は吉野山のシンボルで修験道の根本道場。檜皮葺きの蔵王堂は東大寺大仏殿に次ぐ大きさの木造建築。高さ7メートルの蔵王権現像（重文）3体は秘仏。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の中心、金峯山寺の魅力を紹介する

●● 今後の予定 ●●

◎ 新年会

日 時：平成29年1月27日（土）午後5時～

会 場：シェラトン都ホテル東京「地下1階マグノリア」（東京都港区白金台1-1-50）

電 話：03-3447-3111

会 費：6,000円（同伴者：5,000円）

●● 会費納入のお願い ●●

年会費未納の方には振込用紙を同封していますので、お振込みをお願いします。